

第8 廃棄物分野における国際協力

資源循環局では、海外諸国・都市における廃棄物に関する課題解決に貢献するため、海外からの視察の受入れや研修を実施し、これまで本市が培ってきた経験や分別・リサイクルのノウハウ、市民・事業者・行政が連携して進める取組の紹介等を行っています。

視察及び研修の受入実績

年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度*
件数	12件	29件	31件	31件	5件
(人数)	(171人)	(517人)	(363人)	(625人)	(99人)

※ 令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、研修をオンラインで実施

1 Y-PORT 事業の推進

(1) ベトナム社会主義共和国ダナン市への協力 ～JICA草の根技術協力事業～

平成28年8月に、ダナン市での分別促進事業がJICA草の根技術協力事業に採択されました。本事業では、平成29年3月から令和2年3月までの3か年において、ダナン市職員などの関係者を対象に、分別・リサイクル業務などに関するノウハウ・経験の共有を行うため、公民連携の取組として市内企業にも御協力いただきながら、本邦研修や現地への専門家派遣を行いました。

また、これまでの事業実施を通じて明らかになった課題を解決するため、JICAに後続事業案を提出し、令和2年3月に第2期事業が採択され、令和3年度（開始時期未定）からの3か年において、データ収集及び活用手法の確立等のため、ごみと資源の総量の集計・管理や組成調査についてのノウハウ等を提供していきます。

【事業概要】

〈第1期〉

事業名：家庭系廃棄物の分別促進モデル事業「ヨコハマG30／3R夢の水平展開」

実施期間：平成29年3月から令和2年3月まで

目標：モデル地区におけるスリーアール3R推進に向けたアクションプランの策定、ごみ分別に係る市民意識の向上、リサイクル・廃棄物管理システムの導入

〈第2期〉

事業名：一般廃棄物の分別・回収促進モデル事業「ヨコハマG30／3R夢の水平展開」

実施期間：令和3年度（開始時期未定）からの3か年

目標：一般廃棄物管理に関するデータ収集及び活用手法の確立、モデル地区における収集体制強化のためのパイロット事業の実施、ダナン市における廃棄物管理マスタープランの改訂に向けた提言

(2) フィリピン共和国メトロセブへの協力

市内企業が、本市との合同現地調査やJICAの普及・実証事業などを経て、廃プラスチックを選別・粉碎し、石炭の代替燃料を製造するリサイクル事業を現地で展開しています。同企業は、環境省の支援のもと、平成29年5月に新たな廃プラスチックリサイクル工場を整備しました。最終処分場のひっ迫などの廃棄物課題に対し、引き続き、同企業の経験なども生かしながら、メトロセブへの支援などを進めます。

2 アフリカの廃棄物管理向上への協力

～アフリカのきれいな街プラットフォーム（ACCP）～

平成29年4月、環境省・JICAが、横浜市、国連環境計画（UNEP）、国連人間居住計画（UN-Habitat）、アフリカ各国・都市と共同で、アフリカにおける廃棄物に関する知見の共有、SDGs（持続可能な開発目標）の推進等を行うための場としてプラットフォームを設立しました。

横浜市は、これまでの廃棄物管理の知見、取組が評価され、本邦研修の拠点として位置づけられており、これまでに計8回の研修を実施してきました。

令和元年度には、第7回アフリカ開発会議（TICAD7）の公式サイドイベントとして、本プラットフォームの第2回全体会合が横浜市で開催されました。その中で、横浜行動指針が採択され、これによりTICAD7の横浜宣言において廃棄物管理の重要性が強調されました。

今後も、プラットフォーム等を通じてアフリカへの廃棄物分野での協力を進めていきます。

【アフリカのきれいな街プラットフォーム（ACCP）の概要】

ミッション：2030年までにアフリカ諸国がきれいな街と健康な暮らしを実現し、廃棄物管理に関するSDGsを達成する。

構成員：アフリカ各国・都市、環境省、JICA、横浜市、国連環境計画（UNEP）、国連人間居住計画（UN-Habitat）等

【これまでに実施した研修】

第1回：英語圏、5か国9名参加（平成30年2月1日から2月23日まで）

第2回：英語圏、11か国11名参加（平成30年8月6日から8月24日まで）

第3回：仏語圏、11か国13名参加（平成31年2月12日から3月5日まで）

第4回：英語圏、12か国12名参加（令和元年8月1日から8月30日まで）

第5回：仏語圏、10か国16名参加（令和元年11月14日から12月6日まで）

第6回：英語圏、7か国8名参加（令和3年1月14日から7月2日まで）※オンライン形式

第7回：仏語圏、9か国14名参加（令和3年1月18日から7月13日まで）※オンライン形式

第8回：青年研修、7か国11名参加（令和3年3月2日から18日まで）※オンライン形式

3 国際会議等への出席

廃棄物分野に関する国際会議等に参加し、海外諸都市の状況把握を進めるとともに、本市の廃棄物管理の取組について知見の共有を行っています。国際会議等への参加を通じて、新興国などにおける廃棄物に関する課題解決への貢献や国際社会における横浜のプレゼンス向上を図るとともに、局内の国際人材育成にもつなげていきます。